

新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部  
(新型インフルエンザ等対策本部)

知事メッセージ

令和4年1月12日  
青森県危機対策本部

**新型コロナウイルス感染症に係る対応について**

青森県内の新型コロナウイルス感染症の状況ですが、今月に入りオミクロン株の市中感染とみられる事例が確認されるとともに、オミクロン株の可能性のある患者も増えています。

全国各地では、感染の急拡大とともに、既にオミクロン株への置き換わりが進んでおり、県内においても、これまでより速いスピードで感染が拡大することが懸念されています。また、入院患者が急増しており、こうした県内の感染状況を踏まえ、県内のレベル分類を「1」から、警戒を強化すべき「2」に引き上げることとしました。

県民の皆様方に改めてお願いいたします。

まん延防止等重点措置の実施区域との不要不急の往来は控えるようにしてください。それ以外の県外との往来についても、感染状況等を踏まえて慎重に判断するようお願いいたします。

また、感染リスクが高い状況下にあったなど、感染不安を感じる無症状の方は、無料のPCR等検査を本日から実施しますので、御活用くださるようお願いいたします。

このほか、大学等の受験で県外と往来する際に検査が必要となることも想定されることから、そうした受験生に対して、学校を通じ

てPCR検査キットを配布しますので、御活用ください。

現在、本県では、入院病床414床、宿泊療養施設700室を確保しており、医療・療養体制として対応の対応が可能であると認識しています。その上で、今後、感染が拡大すると医療への負荷が大きくなることも懸念されます。

感染拡大を繰り返さないために何よりも重要なのは、県民の皆様方お一人お一人が感染リスクに対する警戒レベルを上げ、慎重に行動することです。

ワクチン接種を終えた方も含め、あらゆる場面で、マスクの適切な着用、人との距離の確保、手洗いや手指消毒、こまめな換気などの基本的な感染防止対策を徹底してください。特に、マスクについては、飛沫防止効果の高い不織布マスク等を利用し、やむを得ず外す際は、会話をしないようお願いいたします。

間もなく、学校の新学期もはじまります。風邪症状などがあり、体調がすぐれない方は、登校・出勤等を控え、速やかに医療機関に相談してください。毎日の健康観察もしっかりと行うようにしましょう。

会食等については、大人数、長時間の飲酒は感染リスクが高まりますので、十分注意してください。また、会話時は必ずマスクを着用するようにお願いいたします。

県としては、今後とも、感染動向を注視しながら、その状況に応じた各種対策をしっかりと講じてまいります。県民の皆様方におかれましても、感染症から御自身や大切な御家族、そして周囲の方々を守るためにも、引き続き、御理解と御協力をお願い申し上げます。